

好天のもと春山登山を楽しむ

●森吉山山開き



▲参加者らは、森吉神社で1年の無事故と安全を祈願しました

登山シーズンの幕開けを告げる森吉山の山開きが、5月3日に行われ、県内外の登山愛好者など約1000人が参加し、春山登山を満喫しました。

好天に恵まれたこの日、参加者らは旧森吉スキー場駐車場を出発。キクザキイチゲや辺りの新緑を楽しみながら残雪を踏みしめ、一ノ腰を経由して森吉神社までの約4キロの道のりを思い思いのペースで登りました。

森吉神社では神事が行われ、参加者らが玉串を奉てんして今年一年の無事故と安全を祈願しました。

その後、隣接する避難小屋で昼食をとりながら交流を深めたほか、山頂を目指したり、山スキーをしたりして、思う存分春山を楽しんでいました。

勇気ある行動が救命につながる

●消防本部から村上さんに感謝状を贈呈



▲職員が見守る中、中嶋消防長より感謝状を受け取る村上さん

北秋田市消防本部の感謝状贈呈式が、4月26日に同本部前で行われ、初期救命処置に尽力した村上孝さん（45歳・旭町）に感謝状を贈呈しました。

救急事案は、今年1月に屋外で倒れている男性を通行人が発見し、車で通りかかった村上さんに助けを求めました。村上さんは、男性の意識、呼吸がないことを確認して119番通報、すぐに心臓マッサージ開始し、救急隊が到着するまで続けて引き継ぎました。

その後、男性は入院治療後に後遺症もなく社会復帰したものです。

中嶋消防長は「村上さんの救命手当によって一人の命を救って社会復帰につながったもの。心から感謝いたします」となど勇気ある行動を称えました。

合川中学校が租税教育推進協力校に決定

●委嘱状交付式



▲木村大館税務署長から委嘱状を受け取る小林校長

秋田県租税教育推進協議会の平成28年度租税教育推進協力校に合川中学校（小林寿校長）が選ばれ、4月19日に同校で委嘱状交付式が行われました。

交付式では、木村良三大館税務署長から小林校長に委嘱状が手渡され、小林校長は「作文を書くことによって、税をより深く知る機会になるので全生徒に応募させたい。また、ふるさと納税について生徒の発想も聞いてみたい。中学生なりに税への関心と理解を高め、地域の活性化やふるさと教育につながることを期待している」などあいさつしました。

今後は、税の理解を深める租税教室や納税貯蓄組合主催の税に関する作文の応募などを予定しています。

子どもの健やかな成長を願う

●第41回誕生の森記念植樹



▲家族が協力してあじさいを植樹し、健やかな成長を願いました

第41回誕生の森記念植樹が、5月15日に合川小学校児童クラブ周辺で行われ、子どもの誕生を祝い家族であじさいを植樹しました。

今年の対象者は、合川地区で生まれた子ども22人（男13人、女9人）。この日は、そのうちの17人の子どもの家族が参加しました。

参加者らは、50センチほどに育ったあじさいの苗を、深さ約30センチの穴に腐葉土や肥料を入れ混ぜ、両親や兄弟、祖父母らが協力して植樹しました。苗の横には記念標柱が立てられ、子どもの名前や生年月日とともに「元気に大きくなあれ」「健康で優しい子に」などとメッセージを書き入れ、わが子の健やかな成長を願いました。

植樹により森林の大切さを学ぶ

●春の育林教室



▲杉の苗50本を植樹して、森林の大切さを学んだ「春の育林教室」

鷹巣南小学校（佐藤周子校長）の「春の育林教室」が、5月12日に与助岱学習林で行われ、児童らが杉の苗を植樹し、森林の役割などを学びました。

育林教室は、統合された旧竜森小学校の活動から引き継がれたもので、60年以上続けられています。

開会式では、児童を代表して5年生の近藤花穂さんが「杉の苗を傷つけないように植えることを気をつけたい」などあいさつしました。

児童たちは、スコップや唐鍬を使い約30センチの穴を掘り、50センチ程に育った杉の苗木を丁寧に植えました。植樹のあとは、植えた苗の丈を定規で測って記録したり、スケッチしたりして育林について学習を深めました。

互いの健闘を誓い合う

●3市長がエール交換 チャレンジデー 2016



▲画面を通して、顔を合わせながら互いの健闘を誓いました

スポーツをした住民の参加率を競う「チャレンジデー2016」で北秋田市と対戦する、島根県雲南市の速水雄一市長、鹿児島県南さつま市の本坊輝雄市長と津谷市長が、インターネット電話を利用して、5月9日にエールを交換し、健闘を誓い合いました。

この日、3市長はそれぞれの市を紹介。津谷市長は「空港には、庁舎から車で10分ほどで、羽田までは約1時間。今年は、日本海沿岸東北自動車道が開通するし、新幹線が停まる角館と鷹巣を結ぶ秋田内陸縦貫鉄道もあり、空路、鉄路、高速道路が整備され、高速交通体系が良い地域」などと市をアピール。最後に「互いがんばりましょう」と3市長がエール交換をしました。